資　料　提　供	
平成２９年３月３１日	
担当課(担当者)	文化財課（中森）
電　話	0857-26-7937

鳥取県指定文化財　新規指定・保持者認定記念展の開催について

平成２８年度に県指定文化財とすることが決まった文化財を一堂に集めた記念展を開催します。
古代から現代まで、鳥取県の多様な文化を知る貴重な資料をご覧いただく機会です。

記

１　展示する文化財等

【無形文化財】

「木工芸」保持者・福田　豊氏（倉吉市）、「七宝」保持者・橋詰峯子氏（鳥取市）の作品を展示（１５点程度）するとともに、軌跡、制作工程をパネル等で紹介

【有形民俗文化財】

「鳥取県の絣関係資料」（倉吉市）：着物などの製品をはじめ、高機や糸車などの制作道具類、型紙や縞帳などデザインに関するものなど３０点ほどを展示

【保護文化財（美術工芸品）】

「大安寺文書」（南部町）：戦国時代・毛利方の武将である杉原盛重に係わる文書
「銅鰐口　伯州瀧山寺銘」（鳥取市）：関金町にあった寺院に係わる鰐口
「木造菩薩形立像」（倉吉市）：大日寺に祀られる平安時代の仏像（パネル展示のみ）

【保護文化財（考古資料）】

「福本７０号墳出土遺物」（八頭町）：朝鮮半島との関わりを窺わせる銅製匙や鉄剣など
「霞の要害跡出土梵鐘鋳造関連遺物」（日南町）：中世の梵鐘を鋳造した鋳型

２　名称

鳥取県指定文化財　新規指定・保持者認定記念展

３　主催等

主催：鳥取県教育委員会、共催：鳥取市教育委員会、公益財団法人鳥取市文化財団、鳥取市歴史博物館

４　会場

鳥取市歴史博物館　１階特別会議室

５　会期

平成２９年４月１５日（土）～５月２１日（日）　午前９時～午後５時
〔休館日：４月１７日（月）・２４日（月）・５月８日（月）・１５日（月）※ゴールデンウィーク期間は無休〕

６　入場料

無料

７　関連行事

４月１４日（金）午後４時～　内覧会：関係者及び報道機関対象
４月１５日（土）午前１０時～　開幕式、午前１０時３０分～　ギャラリートーク（文化財課職員）

【講演会】

４月２９日（土）午後２時～３時３０分　亀田修一氏（岡山理科大学教授、県文化財保護審議会委員）
『古代因幡と朝鮮～福本 70 号墳出土遺物を中心に～』
５月５日（金）午後２時～３時３０分　眞田廣幸氏（倉吉文化財協会会長、元県文化財保護審議会専門委員）
『中世山林寺院を考える～銅鰐口　伯州瀧山寺銘を中心に～』

【ギャラリートーク】いずれも３０分程度

４月２９日（土）午後１時～　文化財課職員
４月３０日（日）午後２時～　橋詰峯子氏（無形文化財「七宝」保持者）、
午後２時３０分～　福田　豊氏（無形文化財「木工芸」保持者）
５月　３日（水）午後２時～　福井貞子氏　（無形文化財「絣」保持者）
５月　５日（金）午後１時～　文化財課職員
５月１４日（日）午後２時～　橋詰峯子氏、午後２時３０分～　福田　豊氏

８　問い合わせ先

〒680－8570　鳥取市東町一丁目２７１番地　鳥取県教育委員会事務局文化財課　文化財担当　中森
（電話）0857-26-7937　（ファクシミリ）0857-26-8128　（E-mail）kyouikubunka@pref.tottori.jp